

## 令和元年度 第1回西淀川区教育行政連絡会議事要旨（西淀中学校ブロック）

日時：令和元年6月24日（月）10:00～11:30

場所：西淀中学校 校長室

出席者：（学校）西淀中学校・姫里小学校・姫島小学校・福小学校 校長

（区役所）塩屋区長・横内学校教育支援担当課長・向井総務課担当係長

### 1 「小学校・中学校を支援する6本の柱」について

#### ○区役所からの説明

区役所が行っている区内小中学校を支援する施策は、きらり☆にしよど4月号に掲載しました6本の柱です。それぞれの事業について、今年度実施しております事業の概要について説明

#### ○意見交換要旨

福小：外国にルーツを持つ児童生徒が増えてきている。支援が必要。加配教員がほしい。

区：市教委に働きかけていく。学習言語未習得の児童生徒の数について、正確な数を把握し、市教委に的確に伝える事が大切。現在取り出し授業を行っているのか？

福小：ランジーなどの翻訳機を使い、取り出し授業を行っているが、ダブルリミテッドになってしまっている児童などもおり、指導の難しさがある。

区：取り出し授業には、日本語指導のできる先生が入っているのか。

福小：入っていない。そういう方に入っていただくという支援も一つの在り方。

ご両親ともに忙しく働いている家庭も多く、家庭との意思疎通の難しさもある。

姫里小：そういった家庭が相談できる窓口はないのか？

区：現在そういった総合相談窓口というものはない。これからできていく、というような話を聞いたことがある。

西淀中：西淀中でもポケットーク（翻訳機）を使い、生徒とのコミュニケーションを取っている。

また、前の学校では子どもサポートネットというものがあった。それがあれば、個別のケース対応ができるようになるのでは

区：来年度から当区にも導入される予定と聞いている。そういった制度を使っていくのも一つの方法。

### 2 令和2年度「校長経営戦略予算（次長枠）」について

#### ○区役所からの説明

今年度実施の「6本の柱」を見たうえで、事業の取捨選択などが必要であれば意見を聞きたい。

#### ○意見交換要旨

姫島小：インクルーシブ教育応援サポーター制度とに～よん漢字道場は非常にありがたい制度。続けていただきたい。

福小：通訳ボランティアというのも良い。教育委員会に頼んでもなかなか日程が合わないのので、区から来てもらえればうれしい。

区：市教委と違って人的ストックがないので難しい。学習支援とどちらが必要が高いのか？

福小他：学習支援の方が必要と考える。